



Press Information

VPR07-044
2007年8月30日(木)
フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 代表取締役副社長にゲラシモス ドリザスを指名

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、代表取締役社長 梅野 勉、本社:愛知県豊橋市)は、同社の営業・マーケティング担当副社長のツェーノ ケルシュバウマーが 8 月末で退任し、後任としてゲラシモス ドリザスを指名したと発表しました。

ゲラシモス ドリザスは欧州のフィアットや現代自動車の販売・マーケティング・経営の要職を経て、2007 年 6 月にフォルクスワーゲン AG に入社。VGJ には 10 月 1 日付で着任します。また 1996 年から 1999 年には、フィアット オート ジャパン株式会社(当時)の社長を経験しています。

ゲラシモス ドリザスは代表権を持つ副社長として、VGJ 代表取締役社長 梅野 勉および、財務・管理担当副社長のゲーロ フレーリツヒとともに、日本において7年連続輸入車ブランド No.1 のフォルクスワーゲン ブランドの地位をさらに強固にすべく尽力していきます。

この人事にともない、2006 年 1 月より同職にあったツェーノ ケルシュバウマーは、ドイツのフォルクスワーゲン本社に帰任し、国際プロジェクトに携わります。